

## 第17回出雲北陵高等学校杯争奪卓球大会 監督会議資料

- ①開会式・閉会式（表彰式）は行いません。
  - ・監督会議後、各チームでミーティングをしていただき、監督会議の内容を選手の皆さんにお伝えください。
  - ・明日のすべての試合が終了した後、試合結果を集計し、順位を放送でお伝えします。団体戦1～3位のチーム、個人戦1～3位の選手は個別にステージ上で表彰します。
- ②試合は11本の3セットマッチで行います。
- ③個人戦の予選リーグ・決勝リーグの結果によって団体戦の順位が決定します。
- ④コート主任は本校の生徒が務めます。審判は敗者審判ではなく、次の試合の生徒が審判を行ってください。最後の試合の審判は一番最初に試合をした2人で行ってください（指示はコート主任が行います）。
- ⑤大会運営上、セット間のアドバイスは行わないでください。
- ⑥午前中の試合が終了したグループから昼食を取ってください。午後の開始時間については放送で連絡をします。
- ⑦本日の試合結果を随時体育館入り口に掲示しますので、予選リーグの結果を必ず確認してください（決勝リーグの組み合わせを行う際に混乱が生じるおそれがあります）。
- ⑧監督の先生は明日の8:00に体育館ステージで決勝リーグの組み合わせを受け取ってください。
- ⑨トイレではスリッパに履き替えるよう選手に伝達してください。
- ⑩ゴミは持ち帰るようにお願いします。
- ⑪貴重品の管理は各校でお願いします。
- ⑫構内禁煙です。ご協力をお願いします。
- ⑬参加申込書でお弁当を希望された先生方にはお弁当を用意していますので、午前中の試合終了後ランチルームに移動してください。
- ⑭養護教諭を待機させていますので、体調不良・怪我等がありましたらお申し出ください。
- ⑮棄権の確認、団体戦メンバーの変更。

出雲北陵高等学校杯争奪卓球大会  
新型コロナウイルス感染症対策について（基本方針）

【大会開催留意事項】

- ①選手・役員をはじめ大会関係者全員の安全・安心の確保を最優先とするため、無観客で開催します。
- ②参加校の競技登録選手と監督、外部コーチは、健康状況チェックシート（様式1）に大会2週間前から大会参加終了日まで毎日記入し、引率責任者に提出する。引率責任者は記載内容と、参加者の様子を確認した上で、健康チェック提出用紙（様式2）を2日間とも会場受付に提出すること。
- ③万が一感染が発生した場合に備え、個人情報の取扱いに十分注意しながら、健康状況チェックシート（様式1）の個人の原本については、各校の引率責任者が1ヶ月以上保存すること。
- ④大会期間中は、会場入り口で検温を常時行う。その際、37.5℃以上あった場合には、養護教諭立会いの下で再検査を行い、37.5℃以上が改善されない場合は、会場から退出していただきます。その場合、チームは棄権扱いとなります。
- ⑤大会参加者は、大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、大会本部（出雲北陵高校）に対して速やかに報告すること。

【競技運営について】

- ①監督会議会場の密を回避することに努め、短時間で会議が終了できるように、連絡事項は予めホームページに掲載する。
- ②開会式・閉会式（表彰式）  
今後の感染状況により、必要最小限の規模での実施を検討する。

【選手の留意事項】

- ①マスクを持参し、卓球を行っていない時は必ずマスクを着用すること。なお、マスクは空気が漏れない、空気が入らない、隙間のないものにする。
- ②こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- ③他人との距離をできるだけ2mを目安に確保すること。
- ④試合中の選手へ大きな声で応援しないこと（応援は拍手のみ）。
- ⑤試合前のラケット交換は、相手に渡さず、自分で相手に見せること。
- ⑥試合中、大声を出すことは慎むこと。
- ⑦卓球台の上で手を拭いたり、シューズの裏を手で拭いたりしないこと。
- ⑧握手等の身体を接触させる挨拶は行わないこと。
- ⑨タオルの共用はしないこと。
- ⑩飲料は自分専用のもので飲み、回し飲みはしないこと。